



## 小中連携・一貫教育実践交流会 兼 第2回課題別学校間交流会

12月1日(木)、稚内市生涯学習総合支援センター(風〜る大研修室)において、「小中連携・一貫教育実践交流会兼第2回課題別学校間交流会」を開催しました。各校教務担当教諭、稚教研役員、研究所から21名の参加がありました。始めに、主催者を代表して稚内市教育委員会 表教育長より開会にあたっての挨拶がありました。その後、「南3校小中連携教育〜『学び隊』の取組」と題して、稚内南中学校 山崎 晃教諭より実践紹介が行われました。

### 【南地区「学び隊」の取組】

#### ①9年間を見越した教育課程〜総合的な学習の時間を中核において

- ・教育課程の整理→各校の資質/能力の理解。3校の指導計画を集約し、「身につけたい資質/技能」の系統性をまとめる。総合の7年間で身につけたい力の理解実践の比較・検証。
- ・教育課程の周知→各校の実践理解。連携通信の発行。
- ・総合的な学習の時間の発表交流会→中学1年生での総合的な学習の時間での探究活動の成果を、校区の4年生を対象に発表。

#### ②学校生活の共有化〜生活実態アンケートもと

- ・生活リズムアンケートの交流→南三校での生活アンケートをとり交流している。

#### ③今後の展望

- ★総合的な学習の時間の発展と欠点→7年間の指導計画の周知の仕方
- ・各校、全教職員で目的と活動を策定する。中小連携の担当者が持ち寄る。
- ・やる気がある誰か1人がまとめる。まとめたものを各校に配布し、周知する。
- ★学力向上の展望
- ・生涯学習の基礎的な資質や能力を育成する。



稚内南中学校 山崎 晃教諭

第1回学校間交流会以降、南3校の連携がどのように進んでいるのか具体的な取組を紹介していただきました。

後半は、各校教務担当教諭が学校規模別グループにわかれて、「学力向上や資質・能力を育む」自校や小中連携した取組とその他と題して、交流を行いました。

市街地小のグループでは、次年度に向けて体育のスキー及びカーリング授業について情報収集や検討を行っていることや教員によるカーリング指導への不安なども交流されました。沿岸沿線の小規模校グループでは、コロナ禍における小中連携の取組推進にあたっての悩みや同規模の学校と学力向上の取組について交流したことを、自校の取組に生かしたいなどと話し合われました。中学校のグループは、「総合的な学習の時間の計画」について話し合い、「7年間(小3〜中3)」の計画づくりについて、教員の交代があることから「持続できる計画」「継続した実践」「差し替え可能なプランづくり(可変性のあるプラン)」が話題になりました。また、「小中がどんな取組をしているのか、発表物やデータを蓄積し、交流していくこと」、「ICTを活用しながらスキルアップを図る視点と、社会との関わり方を学ぶという視点が必要であること」、「キャリア教育との関連や地域の人材に学ぶという点も大事であること」などが、話題にのぼりました。

最後に、稚内市教育研究会 和田 浩会長より、閉会の挨拶があり、終了しました。



稚内市教育研究会 会長 和田 浩氏

### 参加者の感想を一部抜粋して紹介します!!

- 9年間を見通して取組始めた学校のがんばりが、これからの北地区の動きの参考になりました。
- 文字だけでなくピクトグラムにした総合の取組は、見やすく、だれでもわかりやすく良いと思いました。居場所が多いほどチャレンジ精神が高まる、なるほどと、勉強になりました。
- ちがう地区でどのように取組が行われているのか、知ることができた機会となった。自校や自校を含む小中で、どんなところが不足しているかも、明らかになった。
- 各校の取組や現状の課題をシェアできる機会となって良かった。



12月10日(土)、稚内市生涯学習総合支援センター(風〜る調理室)にて、「イングリッシュキッチン2022『英語で料理を楽しみましょう!』」が行われました。

子ども達に英語に触れる機会を提供し、英語を使えたという喜びを与えることともに、英語への理解や関心を一層深めてもらうために、ALTの先生と一緒に英語で料理の体験をすることで、楽しく英語を学ぼうという事が目的でした。小学4〜6年生の19名が参加しました。手洗い、消毒、マスク着用などコロナ感染対策を万全に行いました。

始めに、稚内市教育委員会 表教育長より開会の挨拶があり、その後、メリー先生、ミエラニ先生、ライアン先生が自己紹介をして、アクティビティが行われました。

今回の料理は、Xmasピザとトナカイチョコバーでした。児童がグループに分かれて、市教委関係者がグループ毎に1人サポートに入りました。ALTが料理の作り方をモニターに映し出しながら、英語でゆっくりわかりやすく説明していきます。児童はALTの説明を聞きながら、順番どおり楽しみながら、取り組んでいました。前回も出席した児童もいて、英語に関心を持っているだけに、英語の説明を理解し、グループのメンバーと協力して手際よく作っていました。

最初に作ったのは、トナカイチョコバー。クラッカーを細かく砕いて、バターなどの材料を混ぜ合わせて作ったベースを型に入れて冷蔵庫で冷やします。

冷やしている間にピザづくりに取り掛かりました。ピザミックスにぬるま湯を混ぜてよくこねてから薄く伸ばします。野菜やウィンナーを細かく切って、好みのものを沢山載せて可愛くトッピングしました。そして、焼きあがったピザを参加者全員で頂きました。どのグループも美味しく出来上がったようでした。

その後、冷やしたトナカイチョコバーを人数分に切り分けた、目や角をトッピングして仕上げました。後片付けもしっかりできました。

振り返りを記入した後は、児童一人一人に終了証書が手渡されました。

教育研究所の船木所長の閉会の挨拶に続き、最後に記念撮影を行い、終了しました。

参加児童は英語に親しんだだけではなく、3人のALTや他の学校の参加者とも仲良くなり、大変楽しい時間を過ごせたようです。

次年度も多くの児童が参加してくれることを期待しています。



表 純一教育長



### 2月の予定

- 3(金) ALTプロジェクト会議
- 8(水) 定例所員会議⑬
- 15(木) 第2回運営委員会
- 22(水) 定例所員会議⑭
- 2・9・16・22(木) グングン塾打合せ会議

### 冬休みグングン塾 ★ 頑張りました!!

- 12月26日・27日・28日/3・4年生(中央小・南小)
- 1月11日・12日・13日/3・4年生(東小・潮見小)
- 1月12日・16日/5年生(南小・中央小・東小・潮見小)

